

久保・長江中学校区に係る小中一貫教育校開校準備委員会（第11回）議事録

- 1 日 時 令和6年9月24日（火） 19:00～20:20
- 2 場 所 尾道市役所 4階 委員会室
- 3 出席者 宮本教育長
出席委員 久保小学校長、長江小学校長、土堂小学校長、山波小学校長
久保中学校長、長江中学校長
久保小学校育友会長（代理）、長江小学校育友会長、土堂小学校育友会長
山波小学校育友会長、久保中学校PTA会長、長江中学校育友会長
宮本教育長、中瀆教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長
安保学校経営企画課長、金子教育指導課長
事務局8人

4 進 行

担 当	内 容
宮本教育長	<p>(19:00 開会)</p> <p>皆さんこんばんは。長い、ことのほか暑い夏が続いておりましたけれども、ここ数日、ちょっぴり秋の気配を感じて、嬉しく思っているところでございます。本日は大変お忙しい中、また、昼間のお仕事等で大変お疲れのところ、この開校準備委員会にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。2学期がスタートして約1か月がもうすぐ経とうとしておりますが、2学期も子どもたちがより良く成長していけるように、教育委員会といたしましても、各学校とともに、教育活動の充実に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>先日、市議会におきまして、令和7年度から使用する、尾道みなと小中学校の施設整備に係る補正予算が可決されました。令和7年度からの2年間は、現、長江中学校と久保中学校の校舎を使用することとなりますけれども、開校準備委員会や総務等検討部会でいろいろとご意見をいただきまして、校舎整備、教室配置についても検討が進んでおります。</p> <p>さて、本日の開校準備委員会におきましては、委員の皆様の投票により、校章案が一案に絞られるということでございます。その他、各検討部会からの進捗状況の報告や施設整備、児童生徒間交流の確認等をしてまいりたいと考えております。</p> <p>また、各校の閉校記念事業の計画準備も進んでいるというふうに伺っております。長い歴史のある素晴らしい学校を閉じるというのは、地域、保護者、そして子どもたち、卒業生の皆様にとっても、非常に寂しいことだろうというふうに思います。そういった皆様の思いをしっかりと受け止めさせていただきながら、尾道みなと小中学校、そして山波小学校か</p>

<p>小柳委員長</p>	<p>らなります小中一貫教育校の開校に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいりたいと思います。皆様のおかげをもちまして、一步一步着実に前に進んでいるというのは、皆様方のご尽力のおかげであると心から感謝しております。引き続き、お力を貸していただきますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。それでは本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>1. 第10回開校準備委員会以降の進捗状況の報告</p> <p>それでは、縦1「委員長から第10回開校準備委員会以降の進捗状況の報告」を行う。</p> <p>開校資料1をご覧ください。これまで、開校準備委員会だよりのNo.11を8月9日に発行した。関係する保護者、地域、市議会議員、市ホームページへの掲載等を行っている。</p> <p>また、開校資料1の各部会での検討事項等について、現在の進捗状況になっている。前回から追加になった部分を太字にしている。今後も進捗状況を確認しながら、1つずつ前に進めていきたいと考えている。</p> <p>以上で報告とするが、何かございますか。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>それではないようですので、次に、縦2「各部会長から部会の進捗状況と今後の予定について報告」を行う。</p> <p>各部会長から報告をお願いします。総務等検討部会長、お願いします。</p>
<p>総務等検討部会長（土堂小学校長）</p>	<p>2. 各部会長から部会の進捗状況と今後の予定について報告</p> <p>○総務等検討部会</p> <p>7月19日（金）開催の第10回開校準備委員会から、本日の第11回開校準備委員会までの間に、本部会の開催はない。次回の開催は10月11日（金）19時から土堂小学校にて、開催を予定している。本日の協議事項に、縦4（1）をご覧ください。レジュメの裏面に、令和7年度からの尾道みなと小中学校の施設整備に関する事項がある。8月7日に実施した3小学校育友会との長江中学校校舎の視察の様子や校舎の改修内容について、事務局からこの後、説明をしてもらう。</p> <p>次回の総務等検討部会では、本日協議した内容も含め、令和7年度からの尾道みなと小中学校の施設整備に関する事項について、各委員会、PTAからも意見を伺って、検討を行う予定としている。また、校章については、本日決定する校章デザイン案の報告を行う予定である。閉校</p>

<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>記念事業については、久保小学校が10月19日に開催するので、内容の情報共有を行う。以上である。</p> <p>○生徒指導等検討部会</p> <p>8月8日（木）に、第7回生徒指導等検討会を開催した。路線バスを活用した通学支援について、7月24日に開催した、第1回路線バスを活用した通学支援小部会の報告を行った。小部会では、5つの検討事項について、事務局から説明及び提案があった。詳細は事務局から説明する。</p>
<p>事務局（山本学校経営企画課企画振興係主任）</p>	<p>（1）通学支援の対象について</p> <p>開校資料2-1の、資料4-1から4-3が第1回の小部会の資料となる。</p> <p>路線バスを活用した通学支援の対象となる児童については、学校再編により、学校の位置が変わる、現久保小学校、現土堂小学校の児童のうち、住所が久保小学校区では、「尾崎本町、尾崎町、久保1丁目、久保2丁目、久保3丁目、東久保町、西久保町」、土堂小学校区では、「土堂1丁目、土堂2丁目、東御所町、西御所町、東土堂町、西土堂町」に在住する児童を対象とすると提案した。分かりやすく記載したものは、開校資料2-2の資料2の赤字にしてある町名が対象の地域として、提案をしている。</p> <p>この提案に対して、通学支援の目的が、長江通りの安全確保であるのならば、長江通りを徒歩で通学する、現長江小学校区の児童についても、路線バスに乗車するかを、選択するかしないかはあるだろうが、対象とすべきではないかという意見が出された。</p> <p>（2）乗降車バス停について</p> <p>「尾道駅前」を始発とし、「芙美子像前」「渡場通り」「長江口」の4か所とし、「北高入口」バス停で下車して登校すること。また、帰りのバス停については「北高入口」バス停で乗車をし、「長江口」「渡場通り」「芙美子像前」「尾道駅前」で下車をすることを提案した。</p> <p>なお、土堂小学校区の児童は、基本的には「尾道駅前」「芙美子像前」「渡場通り」の3か所のバス停を利用し、久保小学校区の児童は「長江口」バス停を利用することも合わせて提案した。</p> <p>（3）バスの乗降時刻について</p> <p>登校で利用するバスは、時刻表を付けてあるが、「尾道駅前」を7時1</p>

5分発から7時55分までの4便を想定していることに加え、児童が乗車するバスについては、通常の路線バスに続く続行便を1台出していたくよう、路線バス事業者に依頼していることを説明した。

なお、続行便については、「尾道駅前」発については、通常とは別の乗り場から出発できないか、そして、児童が分かりやすく乗車できないかということで交渉をしている。また、下校で利用するバスは、同様に、続行便を1台出していたくよう依頼をしていることと、令和7年4月の開校に向けて、現在の長江小学校の時程を参考に、ダイヤ改正も含めて、下校時刻に関して、意見をいただくように依頼した。

(4) 乗車ルールについて

事務局としては、登校時の「長江口」バス停には外側線があるのみで、歩車を分離する縁石や退避場所がないので、1列に並ぶ、どの向きで待つか等のルール作りや、バスの座席についても限りがあるので、配慮が必要な児童が座席に着席できるようなルール作りも必要なのではないかと考えていることを説明した。

この説明に対して、「『長江口』バス停の待合時の安全確保のため、縁石やカラーパイプの設置、道路への着色等を検討してほしい。」との意見が出された。

(5) 通学支援（路線）バスの利用希望について

尾道みなと小学校の通学支援バスの利用希望について、2学期中に、保護者の方を対象にアンケートを行う旨を提案した。以上が小部会の説明となる。

続いて、中学校における自転車通学の在り方については、以前の部会で、学校事務局は、自転車通学許可の距離の要件として、学校から「半径2km以上」という提案を行い、前回の部会で長江中学校育友会から「道のり3km以上」としてほしいという旨の提案を受けた。

検討の結果、「自転車通学を許可する範囲を半径2km以上または道のり3km以上」と併記する形とし、また、個別の案件については、学校と保護者とで協議を行うとすることを提案し、了承された。

なお、提案に対して、生徒の体力や体調等を踏まえ、「個別の対応については学校がスタートしてからよろしくお願ひしたい。」という意見も付け加えた。後ほど、縦3議決事項（2）において、提案する。

続けて、学校規定品については、サンプルを横に提示しているが、小

生徒指導等検討部会長（長江小学校長）

<p>生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）</p>	<p>学校の規定品で、体操服については、半袖、ハーフパンツとジャージの上下、個人の名前は入れないということ。それから制服については、上着はスモック、下は半ズボン、スカート。キュロットについては着用可とするが、儀式の時はズボンかスカートを着用することとしたい旨を提案した。この提案に対して、「スカートを着用したくない子にとって、スカートとキュロットの2つを購入しなければならないのは負担である。」 「キュロットを常時着用できるように、儀式でも着用できるように規定品としてほしい。」というご意見をいただいた。現在、試作品を作り、見ていただくよう準備中である。</p> <p>中学校の規定品については、副部会長の久保中学校長から後ほど説明する。</p> <p>生徒指導規定等については、現在、小学校、中学校でそれぞれ作成しているが、今後、小学校と中学校の生徒指導規定をすり合わせ、12月ぐらいか、入学者説明会までには完成させて示していきたいと報告した。</p> <p>続けて、路線バスを活用した通学支援小部会については、現在2回開催している。第1回の小部会の内容については、先ほど事務局が説明したとおりである。9月6日の第2回の小部会では、第1回の小部会で事務局から説明及び提案を行ったものについて、検討を行った。さらに、開校資料2-2にある通学バスを利用する時のきまりや通学支援バス利用調査票等の提案があった。</p> <p>今回で決定した事項はないが、部会員から意見をいただきながら、また、路線バス事業者との交渉を踏まえながら、引き続き検討していく。</p> <p>今後の予定であるが、第8回の生徒指導等検討部会を、10月22日19時から久保中学校で開催予定である。内容としては、学校規定品については小学校の制服について、路線バスを活用した通学支援については小部会での検討内容について、協議を行う予定である。また、路線バスを活用した通学支援について、第3回目の小部会の開催を10月10日（木）19時から人権文化センターで予定をしている。長くなったが、以上である。</p> <p>中学校については、レジュメの裏側、縦4 確認及び協議事項についてで、体操服、制服等を確認していただく。</p> <p>○教育課程等検討部会</p>
-----------------------------	---

<p>教育課程等検討部会長（山波小学校長）</p>	<p>本部会では、夏季休業中に3つの取組を行った。1つ目は令和6年度の児童生徒間交流の計画を立てたことである。これについては、開校資料5 一覧表のとおりである。内容として、小学校3校または4校が集合して行う交流とオンラインによる交流とで、内容が分かれている。最近では9月18日に第5学年の児童が学活として野外活動に向けて、顔を合わせ、交流会を行っている。そして今月は、9月27日に2年生が、30日に4年生が、それぞれ長江小中学校の体育館で交流する予定となっている。このような交流を通して、友達の輪を広げ、開校に向けて、子どもたちの気持ちが高まっていくように指導していく。</p> <p>2つ目が教育計画の策定である。各校の教務主任を中心に、山波小も含め、教育計画を策定している。今日持ってきたのが、山波小学校バージョンである。1年間、学校が取り組まなければいけないことを、いろんな角度から作っている。中学校も同様に、この教育計画の作成を進めているので、第1稿の方はできあがっている状況である。これから、微調整をして、開校に間に合わせていきたいと思っている。</p> <p>3つ目であるが、8月27日に2中4小合同研修会を行った。現在、尾道市では、全域において小中合同の研修会が行われている。今回、私たちは、長江中ブロック、久保中ブロックというふうに分けるのではなく、尾道みなと中学校ブロックとして実施した。研修のテーマは4月に行われた、全国学力学習状況調査、こちらの結果分析から、2中4小で共通して取り組んでいくことは何かということで、テーマを設定し話し合いを行った。それぞれの学校での実態を踏まえつつ、中学3年生の回答の傾向、小学校6年生の回答の傾向を見る中で、今、現在担任にしている自分の学年や教科において、これをしっかりやっというふうに、重点となるポイントを明らかにしていった。例えば、小学校3年生であれば、小学校6年生の回答を見た時に、登場人物の気持ちに寄り添った読みが十分にできていないという数値、結果が出てきたならば、小学校3年生の2学期の教材では何があるかな、「サーカスのライオン」がある。この「サーカスのライオン」をやる時に、授業を工夫して、登場人物の気持ちに寄り添った読みを展開しよう。これが4小学校で、みんなで共通して、ここで頑張っというふうに学習する2学期の教材の中で、何がポイントになるかということ、重点的に取り組むという話し合いをしている。</p> <p>同様に、中学校も、学力調査の結果の分析を行い、小中が一貫して9年間の学びのイメージというのを持ちながら、みんなで取り組んでいこうという研修会を開いた。この研修会では、尾道市教育委員会の指導主</p>
---------------------------	--

	<p>事からも指導講話をもらった。2学期を迎える前に、大変有意義な研修ができたと思っている。現在、本部会では、先ほどお話ししたが、「9年間の学びのイメージ」、ここを大切に、具体的に小中学校で連携・連続した一貫教育としての学びをどのように位置付けるか、尾道みなと中学校区として、象徴的で独自の学び方を模索して、会合を重ねているところである。様々な取組を通して、教職員の意識も随分変わってきたと思っている。新しい学校を創っていく機運が、さらに高まっていくように、2学期の学習交流をまず充実させていきたいと思っている。</p> <p>教育課程等検討部会第7回の予定については、開催日は未定になっているが、先ほど言った、「9年間の学びのイメージ」をしっかりと考えながら、何を象徴的な学びとして据えることができるかということは、引き続き、議論を重ねていきたいと思っているので、教育課程等検討部会の予定としてはないが、各々、校長会であったり、教職員であったりというところで、会合の方は重ねていこうと思っているのでお知りおきください。以上である。</p> <p>3. 議決事項について</p> <p>(1) 校章案について</p> <p>まず最初に校章案を決定していく。</p> <p>開校資料3をご覧ください。</p> <p>まず、これまでの経緯の確認であるが、校章案については、令和6年7月19日(金)の開校準備委員会で、校章作成を依頼した、尾道市立大学 伊藤准教授からの5案を提案した。</p> <p>この5案を各所属に持ち帰って、所属ごとに1案に絞り、本日の投票を行うことを確認し、本日に至っている。</p> <p>(投票方法の確認)</p> <p>次に投票方法の確認をする。</p> <p>委員長を除く16人の委員が、校章案に記名投票し1案に絞る。1位が同数の場合には、委員長が1票を投じ、決定する。</p> <p>(投票)</p> <p>それでは投票を始める。</p> <p>投票用紙を配布する。事務局は投票用紙を配付してほしい。</p> <p>(投票用紙を配布)</p>
小柳委員長	
小柳委員長	
事務局	

小柳委員長	<p>投票用紙が配られたら、投票用紙に、所属、氏名を記入し、各所属等で話し合われた校章案1つに○を付けていただきたい。 投票箱を検めさせる。</p>
事務局	<p>投票箱が空であることをご確認いただきたい。</p> <p>(投票箱検め)</p>
小柳委員長	<p>よろしいか。 それでは、投票箱を担当者が持って回るので、正面に来た時に投票していただきたい。</p> <p>(委員の投票)</p>
小柳委員長	<p>投票漏れないか。</p> <p>(投票漏れなし)</p>
小柳委員長	<p>それでは、開票をする。開票の立ち会いを、久保中学校PTA会長、長江小学校長、願います。</p> <p>(開票)</p>
小柳委員長	<p>投票の結果が出たので紹介する。1位A案7票、同票の1位E案7票、3位B案2票だった。1位が2候補あったので、委員長が1票を投じる。委員長は、校章案E案に1票を投じる。よって校章案は、E案となった。</p> <p>投票結果については、各所属で情報共有をしていただくため、後で票数何票だったかというのは、皆さんにコピーをしてお渡ししていきたいと思う。今日1つに絞った校章案は、尾道市立大学 伊藤准教授に連絡し、最終的な校章として仕上げていただくこととする。</p>
小柳委員長	<p>(2) 中学校における自転車通学について 生徒指導等検討部会の部会長から報告があったとおり、「学校から半径2km以上または道のり3km以上の場合に、居住する生徒の自転車通学を認める」「個別案件については学校と協議する」としてよろしいか。</p>

小柳委員長	<p>(異議なし)</p> <p>それでは案のとおりに決定した。</p>
事務局（石川庶務課管理係長）	<p>4. 確認及び協議事項について</p> <p>(1) 令和7年度からの尾道みなと小中学校の施設整備について</p> <p>開校資料4-1と書いてある資料を元に説明をする。今回の協議については、前回の開校準備委員会の時に、令和7年度から、校舎のレイアウトについてのお話しとともに、改修を行っていくという内容でお伝えしたところ、小学校の育友会長から、「やはり現地の方を見ながら、特に長江小学校の方はよく現地を知っているけれども、土堂や久保小学校の保護者の中には、まだ現地をよく見たこともない方もいらっしゃる。」というご意見をいただきながら、策を考えて、8月7日、長江中学校の既存校舎について、3つの小学校の育友会の皆様と視察をした。</p> <p>その結果等を、今日は、開校準備委員会の方で説明をし、皆様との協議事項とする。</p> <p>冒頭に言い忘れたが、まずは、今、配った資料の中のレイアウト図や改修内容について、これから説明する。このことについては、9月議会に補正予算で、予算を計上しているので、そのことも先にお話しをして説明に移る。</p> <p>細かい視察の報告、改修内容について、担当から説明をするので、よろしく願います。</p>
事務局（岡田庶務課管理係主任）	<p>令和7年度からの尾道みなと小中学校の施設整備について報告する。</p> <p>8月7日に、小学校育友会の方と事務局で、令和7年度から尾道みなと小学校になる長江中学校校舎の現地視察を行った。当日の視察の流れは、長江中学校校舎と長江小学校仮設校舎の各教室を見て回り、現在の状況から、令和7年度には、何の教室になるか、教室配置図（案）を見ながら確認し、改修が必要な教室については、改修内容の説明を行い、その後、図書室に集まり、気になった部分について、意見交換を行った。</p> <p>説明した改修内容及び意見交換の内容について、まとめたものを、開校資料4-1に示している。まず、項目ア.からの改修内容だが、大きく分けると3つ。1つは、普通教室への改修、2つ目は特別教室、その他の教室への改修、3つ目は電話や放送設備の改修となっている。1枚めくって開校資料4-2に、改修箇所について、番号を振ったものをお配りしている。こちらは改修場所と改修内容について記載している。改修内容については、本日は時間の都合で説明は行わないが、また、お時</p>

間のある時に確認をお願いします。

開校資料4-1に戻るが、普通教室については、整備がされていない部屋について、黒板、ランドセル用ロッカー等について、整備を行う。また、特別教室、その他教室については、図工室、児童会室、相談室、放課後児童クラブを整備する。また、各普通教室へ職員室と連絡が取れるように、内線の整備を行って、現在、長江中学校と長江小学校は別の学校であることから、放送設備等が別々となっているので、放送設備や火災報知器等、緊急時にも対応できるように、こちらも連動するようにしている。その後、出された意見については、イ.の方に示している。まず、施設面については、長江中学校校舎側について、「水道の位置が高いのではないか。」「自動水栓は増えないか。」「普通教室が多少暗くないか。」といった意見が出ていた。

また、運用面については、「高学年の児童が、低学年の児童の面倒を見られるようにしてほしい。」「交流も含めてクラス配置は変わらないのか。」「仮設校舎側に先生の配備ができないか。」という意見が出ていた。

本日、施設面の意見について、当日の状況も含めて報告する。

「水道の位置が高いのではないか。」という意見については、まず低学年が使用する仮設校舎側の方に、水道の位置が低いものが設置されており、対応できるということから、水道の位置については現状のままということで考えている。

次に、「自動水栓は増えないか。」という意見については、こちらは児童が通常の水道では、蛇口をひねるのに位置が高いため、自動水栓に変えられないかといったもので、先ほどの意見と、ちょっと被るところがあるが、こちらに関して、具体的な変更は、まだ決定していないが、自動水栓に変更する予定で検討している。

3つ目、「普通教室が多少暗くないか。」という意見については、現在も運用している教室なので、照度計算を行っている。基準値を満たす明るさは確保されているので、現状維持で考えている。今後運用していく中で、やはり「暗い」という意見等が出てくれば、こちらも改善について検討していこうと思っている。

最後に、当日確認が行われていないが、尾道みなと中学校への改修内容については、開校資料4-1、2.に示している。

主な改修内容については、こちらも大きく3つ。1つは普通教室への改修、2つ目はSSR教室への改修、3つ目は電話や放送設備の改修となっている。改修箇所と内容については、同じく開校資料4-2の裏面、今度は4-3に示している。こちらについても、改修内容については、本日は時間の都合で説明は省略するので、また、時間のある時に確認を

<p>小柳委員長</p>	<p>願います。報告は以上となる。</p> <p>ただいまの「尾道みなと小中学校の施設整備について」、説明があったが、質問があれば願います。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>実際に今の長江中学校の校舎も見て、協議もしていただいて、今、こういう提案をして、予算も補正が通ったので、改修を、今確認していただいた方向性で進めることを確認したいと思う。</p>
<p>事務局（山藤教育指導課確かな学力育成係長）</p>	<p>(2) 児童生徒間交流の時期と内容について</p> <p>開校資料5をご覧ください。</p> <p>先ほど、教育課程等検討部会長からも説明があったが、児童生徒間交流の時期と内容について、計画をした。</p> <p>小学校の説明があったが、中学校についても、生徒会や各学年の総合的な学習の時間について交流を進めている。また、部活動については、部ごとに、随時、交流をしている状況である。子どもたちも開校に向けて交流を進めている。以上である。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>児童生徒間交流を行っているが、何か、子どもたちの反応とか、校長先生、どなたか、子どもの声、教職員の声等あったら、いただければと思う。</p>
<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>先日、5年生が、野外活動に向けて、3校合同で長江中学校の体育館をお借りして、レクリエーションや顔合わせ会を行った。大人が心配するよりか、子どもたちは、すぐスムーズに交流ができて、仲良くなって、「バイバイ。」とか言いながら、すごい良い会だったと思う。それで、今、その前は、1学期に3年生が交流した時も同じような感じ、最初は、3年生なんて、緊張していたが、もうゲームが始まった途端に、交流して、先生方が、「同じグループをいろんな学校の人とグループになってごらんよ。」とか言ったら、「わー。」と言いながら、すごく自然に子どもたちって、入るんだなというふうに思った。</p> <p>というふうに、今度10月の終わり、3校合同で合宿に行くが、その前段階として、交流としては良かったんじゃないか。「またね。」「今度会おうね。」とか言いながら帰ってきたので、今、3年生、5年生、直接交流したところは、すごくやってよかったなっていう感じがしたし、長江</p>

久保小学校長	<p>小学校でいえば、それぞれの他の学校の勢いとか、表現力とかは、すごい学びがあったので、うちとしてはうちの課題が見えたので、また、「統合するまでに頑張らにゃいけんな。」ということ、担当の職員と話した。</p> <p>教職員は時間を生み出すのが大変だが、連携をしたらとても充実して、お互いに子どもたちのことを一緒に考えて、楽しく連携できたと報告を受けている。以上である。</p>
土堂小学校長	<p>特別支援学級はオンラインで、今やっているが、回を重ねるごとに、楽しそうにやっている。</p>
小柳委員長	<p>中学校はどうか。</p>
久保中学校長	<p>中学校は、まだオンラインで1時間してるだけで、これから、総合的な学習の時間の発表をやっていく。部活動について、今、長江中学校と久保中学校で、この代替わりを機に、野球部が合同チームを編成している。それから、女子バスケットボールチームが合同チームを編成している。</p> <p>それで、この合同チームで9月28日だったか、中体連の大会に出場するということで、土曜日を中心に部活をしていて、平日もいくつかやってみたが、土曜日がどうしても時間的な関係から多くなっている。それ以外の部活動についても、随時、これから交流を一緒に練習をやっていく予定でいる。</p> <p>それから、今、野球部、バスケット部の顧問に聞いてみたが、先ほど小学校もあったが、子どもたちはこちらが心配しているような大きな違和感もなくやっている。顧問の立場からしても、来年、統合した後と一緒にやっていくわけだから、子どもたちの様子もよく分かっているという声を聞いているところ。</p>
小柳委員長	<p>ありがとうございました。聞いてよかった。様子がよく分かった。</p> <p>保護者の方とか、子どもたちにとっても、非常に重要というか、関心の高いものだと思うので、計画に沿って実施をよろしく願います。</p>
事務局（石川教育指導課豊かな心と体育	<p>(3) 体操服等について</p> <p>先ほど、縦2の生徒指導等検討部会のところでも、進捗のところでも触れたが、本日は、あちらの方に見本がある。このうち、それぞれについて、それぞれ学校の方から説明をさせていただきたいと思っている。</p>

<p>成係長)</p> <p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>左側2つがそうだが、「呼吸する体操服」というキャッチフレーズで、機能性に優れているもの。湿気や汗を吸収し、網目が開き、熱や湿気を逃がす。逃がした後はまた閉じるという、「ティオティオ」という新しい素材の生地を使って、作られている。保護者の皆さんがよく心配されるような、抗ウイルス、抗菌、消臭、帯電防止、肌に安全とか洗濯耐久というところはもちろん備えている。もう1つは、防汚、汚れが落ちやすいというところに特徴があり、実際、醤油を垂らして洗濯したら、洗濯するだけで醤油は落ちる。じゃあ、子どもはしょっちゅう墨を付けるので、墨汁でやってみてと言ったら、さすがに墨汁は落ちなかった。でも、なんとなく黒がグレーの薄いぐらいにはなったが、だから、そこは、学校でやる時には、上にエプロンをするか、体操服を脱いでやるとかの工夫が必要だなと思った。それぐらい防汚も優れているという素材ということで、右側半袖半ズボン、そして冬用のジャージと長ズボンと長袖ということを提案して決めた。小学校は以上。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）</p>	<p>中学校から、体操服、制服、両方について報告をするが、その前に、先ほど、言い忘れたことで、部活動のことで、ブラスバンド部も土堂の商店街で合同演奏を行い、多数の方に聞いていただいた。</p> <p>体操服について。</p> <p>今、ご覧の右から2つ目と3つ目、これが中学校の体操服になるが、生徒指導等検討部会でもお披露目をした。この中で、生徒指導等検討部会で質問があった。「体操服の名前を、胸に付けるか付けないか。」ということで、この「必要性があるのか。」という質問だったが、中学校は教科担任制であり、体育の教員が名前を覚えていく必要性があると。このことから、「名前は必要である。」との回答を行い、概ね理解をいただいたと思っている。</p> <p>それで名前を刺繍で縫うか、アイロンを押し当ててシールを貼り付ける形にするかということで、一任を受けた。まだ、生徒指導等検討部会では、この一任を受けた結果の報告は行っていないが、業者の制作スケジュールの関係から、この場で先に報告をする。「先輩のお下がりを着用する時に名前を剥がしたら。」という意見もあったが、メーカーの明石と協議を行って、最近のアイロンは1回貼り付けると剥がせないそうだが、刺繍だったら大変だが、これもほどくことは不可能ではないということだった。アイロンは、逆に1回失敗すると、その失敗がずっと付いて回る。斜めになってしまったとか、苗字の一文字だけ貼り付けて、一文字</p>

は貼り付けられなかったとかということになってしまう可能性もあるので、保護者の負担が増えるより、ここは刺繍の方が良いだろうというアドバイスをもらった。このことから、刺繍を採用するということにした。

名前は、今、体操服ズボンにも入っていると思うが、価格を抑える観点から、上のみにしたいと思っている。体操服は以上である。

制服についてだが、制服の名札について、同じように質問があった。以前、名札の必要性について質問があり、「検討する。」と回答していたが、その「結果がどうだったか。」についてご質問があった。この検討結果について、はっきりとお伝えしていなかったことについては、まずはお詫びをするとともに、次のように回答した。「中学校では原則として、全ての教科が教科担任制であり、多くの教員が生徒に関わることになる。名前を覚えていく必要性から名札は必要である。ただし、生徒の安全を確保する観点からも、登下校時は名札を胸ポケットに入れ、外からは名前を確認できないような工夫が、制服に既にしてある。また、学校に置いて帰るという選択もあるので、そういったことで子どもたちの安全は確保していきたい。」ということで、この回答について了解が得られた4ということで報告をする。

次に、制服のボタンのデザインについてだが、ボタンデザインを描いた紙をお配りしている。

このデザインについても、生徒の参画を図る観点から、7月に久保中と長江中の生徒から募集をし、その中からカンコー学生服と協議をして、どうしても、複雑なものはできないということで、デザイン化が可能なものを、カンコーのデザイナーの方で6案選定をしてもらい、この6案で生徒が投票を行った。最多のものが右から3つ目、下にカラーになっているがこのデザインに決定をした。これも、生徒指導等検討部会では、まだ、結果の報告は行っていないが、製作スケジュールの関係から、開校準備委員会で先に報告をした。

最後になるが、制服のネクタイ。今、あそこのマネキンにネクタイ案も付けているが、8月の生徒指導等検討部会で、学校が検討して残った最終の2つの案を示し、どちらを採用するか、一任をいただいた。1つの案は、「みなと」のイメージに合うようにブルーである。ちょっと今、付けていないが、ブルーのネクタイ。もう1案がこのネクタイになる。意見としては、やはり「みなと」のイメージという意見をもらった。もう1つは、実際にこの青を付けてみて、これは検討部会の事後になるが、「紺系の制服に青系のネクタイが合わない。」「非常に地味である。」ということと、もう1つ理由があるが、来年、同時期に制服を変更する学校が、尾道市内にある。その学校が青系統のネクタイを採用することを、

	<p>昨年度から決定していて、制服によって学校が識別できるという制服の意義も踏まえて、学校で検討を行い、今お示ししている案を採用したいと考えている。これも、生徒指導等検討部会では、まだ結果の報告を行っていないが、製作スケジュールの関係から開校準備委員会で、先に報告をした。以上である。</p>
小柳委員長	<p>ただいまの説明について質問等があればお願いします。</p>
質問者 A	<p>これは胸に校章が入る予定ですか。</p>
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	<p>入りません。</p>
質問者 A	<p>では、ボタンに校章を入れたらいいのではないか。簡単なデザインになったんで、そこがちぐはぐになると、どうなのかなと単純に思った。</p>
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	<p>おっしゃるご意見は本当によく分かった。ボタンを生徒にデザインを描いて応募してもらって、その中から選ぶ。何とかして、この制服の選定に、子どもたちを、ちょっとだけだが、関わらせたいというのがあった。おそらく校章とは違うことになるだろうということは、もう分かっていたが、そういう趣旨において、子どもたちから募集して、子どもたちが選んだということを見せてもらったのでこれでいきたいと思う。</p>
質問者 A	<p>そこのちぐはぐはどうなのかなと。単純に。もう出てゆく人間なので、あれですけど。</p>
小柳委員長	<p>続けて次の質問をお願いします。</p>
質問者 B	<p>制服のもう一方のブルーのネクタイというのは、今、見せていただけるのか。</p> <p>(サンプルを提示する)</p>
質問者 B	<p>ありがとうございます。</p> <p>本当に個人的な意見だが、尾道みなと中学校ということで、ブルーが</p>

	<p>いいなと思う。逆に、落ち着いているのかなという気もする。あと、他所の中学校が今年変えられるということだったが、もしブルーにした場合、他所の中学校とどれくらい違うのかなというのと、あと、これから制服を変える学校とか、統廃合が進んでいくこともあると思うので、いずれどこかと色は被ると思う。なので、そこはそんなに気にしないでいいんじゃないかなという気はした。ブルーがいいなっていうのは個人的意見。</p>
	<p>(その他意見あり)</p>
<p>質問者 B</p>	<p>もし、あれでしたら、決を採るとかしていただけると、うれしいかなと思うが。</p>
<p>質問者 B</p>	<p>もう1点。別のことを言っているか。あと2点あるが、体操服だが、小学校と中学校は同じにしてはだめなのか。もし、小中一貫ということで、機能的に小学生、中学生、同じのを使っても問題ないんだったら、同じだと、体の大きさの変化に合わせて買い替えることもできるし、小中一貫ってというのが、なんか成り立つじゃないけど、そうかなというのと、あと小学校の長袖かっこいいなとか思った。</p>
<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>最初、そんな議論をした、生徒指導等検討部会で。そしたら、山波も一緒になるかと言ったら、「そこまでは。中学校からでいい。」という話で、生徒指導等検討部会では、最初一緒にするという議論も出ていたが、やっぱり小学校は小学校、中学校は中学校にしようということで、こんな形になった経緯がある。</p>
<p>質問者 B</p>	<p>だけど、まあ、中学生のものは、中学生っぽいかなと思った。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>小学校と中学校で機能が大体、まあ同じだが、プラスした機能が1つあって、透け防止。ただ、ちょっと、若干生地とかが違うのだろう、デザインとか。どうしても特注すればデザインは可能だと思うが、どうしても、明石がある程度準備している物の中から選定をしていくので、中学用にはあちらのデザインがもうある。なので、中学校が小学校の物を選ぶことは難しいし、その逆も難しいということがある。</p>
<p>質問者 B</p>	<p>はい。分かった。透け防止があるんだったら、こっちがいい。</p>

<p>生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）</p>	<p>もう1点言い忘れをお伝えする。今、マークの話が出てきたので、今、中学校の体操服、夏用だが、今、白くなっている、ここへ名前が入るということを説明した。ここに今の中学校、長江も久保もマークが入っている。あれと同じように明石の規定のエンブレムが入る。これもちょっと校章とはデザインが違うが、これはもう、エンブレムは規定の物しかできないということである。現在は、久保は久保って描いた、長江は長江っていうデザイン化された文字がある。</p>
<p>質問者B</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>すみません、ちょっと小学校へ戻ってしまおうが、先ほど言えばよかったのにすみません。</p> <p>キュロットがあるということで、キュロットは儀式には使えないっていうお話を、今、お聞きした。ちょっと私、あまり、ちゃんと理解してないので教えてほしいのだが、キュロットの立ち位置というか、キュロットは何のために出てきた物なのか、女の子だけ、そうじゃなくってズボンを履きたいためなのか、下着が見えないようにするためなのか、その女の子がスカートスカートしたくないっていう場合は、長ズボンっていう選択肢が、今のところですか。それを見越して、男の子もズボンが嫌だったらスカートを履くっていうふうには、私、理解してて、ここにキュロットが、結構、突然出てきたので、頭が混乱してるので、ちょっと説明していただきたいなど。</p>
<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>今の規定服に加えて、やっぱり女の子でもズボンは履きたくないけど、今、キュロットだったら、こう、スカートだと鉄棒とかそういうところで広がっちゃうので、キュロットだったらいいんじゃないかと、「キュロットを加えてほしい。」ということで、色々、試作品を、今、作っている。今、そういう声が出ているので、その声に対応できるような物ができないかということで、今は、試作品は、今日、持ってきているが、それを学校で回しながら、どんなかねって、大体、煮詰まっては来ているが、スカートとかズボンとかと同じ生地、キュロットは作れないものだろうかということで、その、多様性に対応するというか、もうスカート・半ズボン・キュロットみたいな、その選択肢の1つに入れて、それならズボンは履けないけど、キュロットなら履きたいなという子はいるということで、そこに対応しようと、今、協議を継続している。</p>
<p>質問者B</p>	<p>ありがとうございます。男の子もキュロットを履いていいということか。</p>

<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>もちろん。</p>
<p>質問者B</p>	<p>今のお話を聞いていると、儀式でキュロットを履くのもありなのかなと私は思った。</p>
<p>生徒指導等検討部会長（長江小学校長）</p>	<p>そうですね。その方向も含めて、今、協議を進めている。そういう声が生徒指導等検討部会でも強く出ているので、その方向で話が進めるように、今している。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>その他ありますか。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）</p>	<p>ネクタイのご意見をありがとうございました。 ちょっと、皆様の意見をお聞きしておかないといけないかなと思っています。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>どうでしょうか。ただ、生徒指導等検討部会の中で、学校に一任というところで、皆承認しているわけだから、基本的には今、言われてた部分が、やっぱり通らないといけないと思うが、そうはいつでも、これしばらく続く。どうするか。ちなみに皆さんのご意見をお伺いして、もう1回持ち帰るか。まだ時間的にあるか。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）</p>	<p>いや、かなり厳しい。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>かなり厳しい。どうするか。保護者の方はいかがか。今おられる方、10人おられるが。</p>
<p>質問者A</p>	<p>学校のイメージカラーっていうものがあるじゃないですか。校章の色とか、そこに近付ける方がいいんじゃないのかな。そのイメージカラーが赤、赤でちょっとブルーが入っているとかな。</p>

質問者C	他の学校がどういう色にしているから、うちは違えるというのは違うのではないか。
質問者A	絶対どっかで多分被ってくるようにはなる。
小柳委員長	基本的に、スクールカラーは、中学校は紺で、小学校は緑。というね、校章のコンセプトが全部そういう色になっているんですけども。
質問者C	この色で決定なのか。
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	この色である。
質問者C	紺色っぽい。
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	紺です。紺より、黒に近い紺です。ちょっと、本物が。
質問者C	紺色って、でもネクタイの紺色ってなんか、ちょっとあれだよな。
質問者A	ちぐはぐになる。色が、校章はこの色、イメージ的な色はこの色って、なんか全部ばらばらに見えて、校章もボタンのマークも違うし、ネクタイの色も違うし、統一感がないような感じがする。
質問者E	企業も大体イメージカラーって、多分あるはず。それに合わせて、多分名刺とかも違う。僕が所属しているところは名刺のカラーも企業のカラーに変わったりしてるんで、そういう意味ではカラーを統一するのは、より一層統一感が出るかなというのはある。デザインが統一できないんだったら、色を統一するとか、ボタンと校章が合わないのであれば、せめて色だけは統一するというのも1つの案かなと思うが。
生徒指導等検討部会長（長	体操服の方はもうあの色しかなかった。で、こっち側のジャージの方は、黄色と赤と青。黄色は見たが。まあ、目立つから、小学生だから目立

江小学校長)	つ方がいいかなと思って、青を赤にしたという。まあ、言われながら、統一感は緑を使ってないなあ。
質問者C	緑があったら、緑を選んでいたと思う。
生徒指導等検討部会長（長江小学校長）	うーん。まあ、見て。合えばね。黄色はあったかね。
質問者F	でも、一品一品見たら、めちゃくちゃいいんだと思う。今回もこうやって、ここだけぱっと見たら、体操服かっこええってなるが。学校で今度、全体の視野を大きくした時に、体操服この色、これはこの色となると、また、その統一感が違和感に感じるんじゃないかなと思う。
小柳委員長	様々なご意見をいただいているが、全体的に保護者の皆さん、ネクタイについては、紺派ですか。
	(「紺」の声 複数あり)
質問者A	だって、ここまで紺色を押しとんのにさあ。
質問者G	それ言われたら、赤入れられんようになる。
質問者H	青の方は、紺の部分が大きいことない？黒い方が紺ということか。
	(その他複数意見あり)
質問者H	太い部分が紺と。例えば逆にすれば、明るくなるよね。
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	それはできない。
質問者H	あ、できない。
生徒指導等検討部会長	それはできない。他にもあるが、いくつかある見本の中から選定をす

<p>討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>るということになる。</p>
<p>質問者H</p>	<p>それなら、赤のチェックの方のようなデザインで、青にすれば。もうちょっと明るくなる。トーンの部分を薄くする。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>ほぼ同じだが。 (サンプルを見て、意見あり)</p>
<p>質問者A</p>	<p>もう1つの中学校は高西か。高西もこんな感じか。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>高西も青いが、ほぼ同じ。</p>
<p>質問者A</p>	<p>青いいうのは、ベースがっていうことか。</p>
<p>生徒指導等検討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>ほぼ一色である。 (サンプルを見て、感想あり)</p>
<p>生徒指導等検討部会副部会長（久保中学校長）</p>	<p>意見はいただきましたので、持ち帰ってということ。</p>
<p>小柳委員長</p>	<p>様々なご意見をいただいて、ネクタイについては、もう1回持ち帰ってということになるが、どういうふうに周知をするかというのは、10月22日まで生徒指導等検討部会まで1か月ぐらいあるんで、多分それまでには。</p>

生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	もう、決めないといけないので、どうしたらいいか。もうここまでいただいた意見を参考に、結論は開校準備委員会だよりに載せられるか。
事務局	それは大丈夫である。
生徒指導等検討部会副部長（久保中学校長）	じゃあ、そういう形で。
小柳委員長	<p>分かりました。じゃあ、今いただいた意見を、また持ち帰ってということだが、これまでも一任だったが、もう一度校長一任ということで確認させていただいて。もう最終的に学校、長江中と久保中の校長と決めたところについては、もうそれで行かせていただければということを確認したい。</p> <p>それでは、体操服等について、今、展示の見本等でも確認を、コンセプトもしていただいたが、この確認で進めたいと思う。以上で縦4のところを終わりにしたい。</p>
安保副委員長	<p>5. 各部会への検討依頼の内容について</p> <p>○総務等検討部会 この度は、部会の方へ検討依頼する内容は無い。</p> <p>○生徒指導等検討部会 路線バスを活用した通学支援について、小部会を、また次回も開催予定ということなので、また、通学支援の対象とか、バス乗車ルール等についての協議を進めていただけたらと思う。</p> <p>また、生徒指導規定等について、生徒指導規定は、小中学校で揃えるところを、整理をしていただくこと。また、危機管理マニュアルについて、今、学校であるものを基にしながら、令和7年度使用する校舎配置を意識して、例えば、避難経路の確認とか、危機管理マニュアルの見直しの方をよろしく願います。</p> <p>○教育課程等検討部会 教育課程、小中9年間で繋ぐところ、そこをしっかりと整備していただけたらと思う。以上である。</p>

小柳委員長	<p>6. 情報交換について</p> <p>育友会、PTAの皆さんに確認したところ、今日は議題がないということなので、本日は省略する。</p>
小柳委員長	<p>7. 第12回開校準備委員会での協議事項について</p> <p>レジュメのところには、各部会長からの部会の進捗状況の報告と今後予定についてとあるが、報告が主な議題になるというふうに考えている。</p>
事務局（宮崎学校経営企画課企画振興係長）	<p>8. その他</p> <p>次回開催日について、令和6年10月29日（火）19時～市役所2階多目的スペース1にて行う。ただし、衆議院議員選挙がある可能性があるため、その場合、部屋の方が変更になることがある。</p> <p>また、ご案内の開催日程でお知らせする。</p>
小柳委員長	<p>次回日程はよろしいか。</p> <p>（異議なし）</p>
小柳委員長	<p>以上で、議事は終了しますが、その他何かありませんか。</p>
長江小学校育友会	<p>今、3小で、尾道みなと小学校の育友会の立ち上げというか、準備委員会を立ち上げて、それに向かって、色々と協議をしておるところだが、予算のところ、大きい部分があって、それが、伝統文化の教育についての部分であって、今、土堂小学校は「太鼓」をされて、長江小学校は「能と篠笛」をされている、久保小学校さんは「能」をされている。その部分の運営であったり、そういうところを、育友会の方で持つてる部分が多々あって、その部分を、その伝統文化のところをしっかりと決めていただかないと、予算の立てようもないというか、そういうところが、今、問題として出てきている。先生方とも少しずつ話をしているが、どこが主導を取られて、それを決めていくのか、そこも含めて、そろそろ固めていかないと、新たな予算もちょっと立てにくいというところで、この辺の協議も、これから、また、行っていただけるようお願いをしたいと思う。よろしく願います。</p>
小柳委員長	<p>大変関心の高い部分だと思うが、学校と教育委員会とで、どのような教育課程を組んでいくかという話をしているので、少々お待ちいただけたらと思う。</p>

小柳委員長	<p>その他ございますか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>以上で閉会をいたします。本日はどうもありがとうございました。</p> <p>(20:20 終了)</p>
-------	---